

子ケア研究会第2回吹田セミナーアンケート集計

2012.12.8

参加者22名 アンケート回収19名 回収率 86%

:職業 助産師17名 看護師2名

:勤務場所 病院17名 助産所1名 産院1名

:勤務年数 5年未満4名
5～10年3名
11～15年1名
15～20年2名
20～25年4名
30年以上2名 無記入3名

:今回のセミナーを何で知りましたか
母子ケア研究会会員より 9名
勤務先からの情報 5名
ホームページ 2名
メディカセミナー 1名
無記入 2名

:セミナーの満足度
大変満足 13名
満足 3名
やや不満 1名
無記入 2名

:参考になったこと、興味を持ったこと、その他感想

- ・実習でのマッサージケア
- ・乳房ケアの対処方法
- ・母乳育児のためには乳房自体のケアだけでなく全身や生活についても目を向けて

ケアしていくことが大事だということが、とても参考になり実際に役立てていきたいと思いました。

- ・背部や肩甲骨のマッサージもやってみたいと思いました。
- ・乳房トラブルについてわかりやすく理解でき、マッサージ・乳房ケアについて実施でき今後にも活かしていきたい。
- ・ヌークの良さ、勤務する病院で使ってみたい。
- ・乳腺炎への対応。
- ・さくらんぼ。
- ・実習
- ・わかりやすく目からうろこの内容ばかりでした。ありがとうございました。
- ・前回のセミナーで体質が母乳分泌に関連していることを勉強しましたが、今回はさらに妊婦さんから褥婦さんへ具体的に指導できる様に学ぶことができたので実践していきたいと思います。
- ・当院のお母さん方でひどい症例のような乳腺炎になった方を知りませんが、私が知らないだけか実際いないのかが気になりました。
- ・哺乳拒否にあった時の対応で・焦らない・吸着していない時の定期的な圧抜きや搾乳は知識として理解していたが「ごめんね、飲んでね」と声に出してお願いするという事は、なんだかお母さんを追い込んでしまうように思っていました。「ごめんね」＝「私はダメ」「あなたはダメ」と言っているような気がして。今後は「ごめんね」に赤ちゃんが反応することをお母さんに伝えていこうと思いました。
- ・直接的な乳房へのケアだけでなく、全身へのケアの大切さをすごく理解し実感しました。
- ・母子の授乳期のためだけでなく、体質改善はこれからの母親となるべく女性を育てる上で大切なだと娘を持つ親としても学びになりました。自分の体質改善＝家族の体質改善にむけて、これからの妊娠期のケアに向けて今回のことを生かしていきたいです。
- ・排乳について、乳腺炎についての対処法
- ・電車遅着できっちり最初から聞けなかったのが残念。
- ・患者に触れる時間を多くと常に思っていますので、育児支援外来の時にできるケアが広がりました。
- ・2歳まで母乳をとという話をします。
- ・次回の6月の横浜に行こうかと・・・
- ・切迫早産の妊婦さんのお腹を緩めるという考えを初めて聞き、驚きました。簡単な方法だし実践していきたい。